

## 「下関市地域公共交通計画(原案)」に対するパブリックコメントの実施結果

1. 実施期間 令和7年4月7日(月)～5月7日(水)  
 2. 意見応募状況 意見書提出者:16名 意見数:44件  
 3. 意見の要旨と市の考え方等  
 反映区分 A 5件、B 5件、C 23件、D 10件、E 1件

### 【反映区分】

- A:ご意見を踏まえて計画を修正等したもの  
 B:ご意見は案に反映済みのもの  
 C:今後の取組の参考とするもの  
 D:その他公共交通に関する意見等  
 E:パブリックコメントの対象外の意見として扱ったもの

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
1	原案2-8	高齢化の交通問題は、高齢者の交通事故が急増している現実です。後期高齢者を親に持つ子の立場から見れば、いつ親が交通事故を起こすか心配です。しかし、車がないと親たちは生活出来ないという現実があります。 逆に、子育て世代の親の立場から見れば、高齢者の交通事故の多い社会で安心して子育てができません。 高齢者の免許返納だけではなく、高齢者の交通事故が急増している現実を示す資料も追加してください。	C【今後の取組の参考とするもの】	高齢者の交通事故が多いことは認識しておりますが、一方、高齢者を含む交通事故全体の件数は減少傾向にあります。 貴重なご意見として参考とさせていただきます。
2	原案2-25	ブルーライン交通の運転手の年齢について、50歳以上が約9割という現実、若者の人手不足を踏まえると、近い将来に事業継続困難で廃業することまで想定した計画にしておく必要性を感じます。	C【今後の取組の参考とするもの】	本市では、交通事業者の運転手不足対策として、令和6年度より、2種免許の取得費用の補助制度を設けております。 今後も、公共交通の運転手不足に対し、事業者等とも連携しながら、更なる取り組みを検討してまいります。
3	原案2-26	タクシー事業者の運転手の年齢についても資料を追加して下さい。上記のブルーライン交通と同じ問題があるかもしれません。	A【反映する】	ご意見を踏まえ、タクシー事業者の運転手の年齢に関する資料を記載します。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
4	原案2-29	最終バスの繰り上げは顕著に実感しております。 飲食の場は下関駅周辺か、唐戸周辺か、小倉が主な選択肢でした。 しかし、唐戸からは帰るバスがなくてタクシーになってしまうので、残念ですが選択肢から外れてきました。 何千円もタクシー料金に使うなら、電車で小倉に飲みに行きます。	C【今後の取組の参考とするもの】	近年の人手不足、高齢化などによる運転手不足や、運転手の一日の拘束時間・運転時間等の新たな基準が設けられたことが要因となり、やむなくバスの最終便の繰り上げ等が行われています。 頂いたご意見については、交通事業者へも共有いたします。
5	原案3-3	「低利用路線の廃止・減便→収益の低下」と記されていますが、低利用路線を廃止すれば、もともと利用者が少ないし、コストと赤字が減って収益の向上では？ 逆に、上記原案2-29の高利用路線を減便すれば収益の低下です。	C【今後の取組の参考とするもの】	公共交通の合理化と利便性の向上が急務と考えており、交通事業者とともに、利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することを目指し、取り組みを進めてまいります。
6	原案3-16	「JR山陽本線を幹線として位置づける」まさにその通りです。そして、幹線として位置づけるにふさわしい車両を走らせるように、JR西日本に求めてください。 現在下関の山陽本線を走っている車両は国鉄時代から時間が止まったままで、排泄物のような色をしており、乗車する人も、沿線から目にする人も、精精神衛生的に悪く、とても活力を感じるものではありません。 広島近郊で走っている綺麗な電車を下関でも走らせてほしいです。	C【今後の取組の参考とするもの】	頂いたご意見については、交通事業者へも共有いたします。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
7	原案3-22	<p>「日本版ライドシェア」 日本版ではなく、国際標準的なライドシェアに法律改正するように、国へ求めてください。</p> <p>国際的なライドシェアは、米国ではウーバー、アジアではGrabと呼ばれるものが有名で、一般人が簡単に副業で運転手をできるそうです。</p> <p>しかし、日本の法律ではタクシー事業者の管理下におかれた人しか運転手になれません。</p> <p>問題①原案2-25のブルーライン交通の運転手の年齢から考えると、タクシー事業者の運転手も、年齢的に、持続して需要を満たせる人手確保が困難と推察されます。</p> <p>問題②一方、子育て世代を初めてとした一般市民は、物価高と可処分所得の減少で、家族を養うことに大変困窮しており、副業でもしないと生活できない家庭は多いはずです。</p> <p>この二つの問題①②を改善するには、一般市民が簡単に副業でライドシェアに参加できるようにする法律改正は有効だと思います。</p>	C【今後の取組の参考とするもの】	新たな技術やしくみの導入については、国の規制緩和や、県の実証実験の動向などを踏まえ検討してまいります。
8	原案3-22	<p>「配車アプリの導入」「AIオンでマインド」 青森県今別町・外ヶ浜町で実施されている「わんタク定時便」と「わんタクフリー便」がとても有効に感じます。下関市でも導入を検討してください。</p> <p>「わんタク定時便」 路線バスのような乗合タクシー 一律500円</p> <p>「わんタクフリー便」 定時便とは別物で、場所を選んで、乗りたい時刻の1時間前までに、電話かアプリから予約する乗合タクシー 一律500円 <a href="https://wantaku.jp/">https://wantaku.jp/</a></p> <p>青森県とJR東日本が共同でユチューバーに発注した動画アドレスを参考に貼り付けておきます。 動画開始3分あたりから、具体的に分かり易く解説しております。 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=uR6Hz2iFy1c">https://www.youtube.com/watch?v=uR6Hz2iFy1c</a></p>	C【今後の取組の参考とするもの】	新たな技術やしくみの導入については、他地域での事例等も参考にし、検討してまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
9	原案3-25	3-25に「過度な自動車依存の状況から脱却するために、サイクルアンドライドやキスアンドライド等の自動車以外の移動手段を選択する意識を醸成」とありますが、下関市は駅前以外の駐輪場が少ないように思います。自転車専用道の整備も含め、駐輪場や休憩ができる公園を整備したらどうでしょうか。	C【今後の取組の参考とするもの】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。
10	原案3-26	都市機能誘導区域として位置付けられる新下関駅中心としたバスネットワーク(新下関駅始発バス)を新たに考案すべきと考える。また、コンパクトシティとして都市開発の新たな計画との連携(JRを含め)が必要である。	C【今後の取組の参考とするもの】	都市拠点の高次都市機能の集積・強化を図るため、駅を中心に都市機能誘導区域内における周遊性を高め、まちづくりと一体となった都市の魅力を高める施策を進めてまいります。
11	原案3-28	3-28で「新市立病院の統合移転が計画されているJR幡生駅周辺」について言及されていますが、病院を利用する高齢者・障がい者のためのバリアフリー化が全く進んでいないように思います。幡生駅のバリアフリー化になぜ言及されないのでしょうか。	A【反映する】	ご指摘の通り、JR 幡生駅周辺について、バリアフリー化の検討を含めた記載に改めました。
12	原案3-28	3-28で「地域拠点と最寄り駅が離れている『彦島』『長府』および菊川総合支所の最寄り駅であるJR小月駅については、拠点と最寄り駅とのアクセス維持・強化に努めます」とありますが、そもそも拠点と最寄り駅が離れていることが問題の根源であり、まちづくりと一体となった地域の魅力を高める施策も推進した方がいいと思います。例えば地域拠点の駅・主要バス停から広がるまちづくり、スーパー＆コンビニ＆銀行＆病院＆福祉施設＆学校＆役所が近くにあり、そこから住宅地が広がるまちづくりなどに取り組んでみてはいかがでしょうか。	B【反映済み】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。 本計画では、コンパクトプラスネットワークのまちづくりの考え方にに基づき、各拠点における集積を高めるとともに、各拠点間の連携軸を形成するための公共交通ネットワークの再構築と、交通結節点の強化を図ってまいります。
13	原案4章	今いきいきシルバー100で火曜日に1乗車100円出来るが、この利用日を増やして欲しい。市の補助が必要だと思うが、人が移動するという市の活性化の為に必要ではないだろうか。	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
14	原案4章	「共創」という単語が16ヶ所登場しますが、そもそも共創とは何なのでしょう。少し抽象的で分かりにくいように思います。4-22でようやく意味らしいものが現れますが、冒頭で説明した方が良くないのでしょうか。	A【反映する】	ご意見を踏まえ、わかりにくい単語につきましては、巻末の用語集で解説を記載します。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
15	原案4章	「いきいきシルバー」について 現在、毎週火曜日に実施されていることで、該当日のバスが非常に混雑し、通常利用している乗客が乗車できないケースも見受けられます。可能であれば、実施日を毎週火曜日だけでなく、回数券などを月に何枚か配り、曜日を分散するなどして分散することでバスに乗車できないなどのケースが起これにくくなると思います。	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
16	原案4章	・割引切符や企画切符などを通じたバスの利用促進、特に自動車移動世代である若者世代、子育て世代への広報施策・PR施策について具体的な記載と実行を求めます。バスや電車を利用するメリットや利用したくなるような情報の提示があまりに少なく、地元民にとって、移動の選択肢にすらなっていない状況を改善すべきではありませんか。	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
17	原案4章	(1)中心市街地地域と各地域拠点(旧4町中心部)とのアクセスを充実する。 ☆JR線各駅と下関駅への乗り入れ増加 ☆JR線主要駅と路線バス乗り入れ本数の増加  (2)北九州・福岡都市圏との連携を強化、JR直通便を増やす(ベッドタウン)(通勤、通学、買い物、通院、芸術文化、娯楽) ☆在来線下関駅→門司駅→小倉駅→博多駅 ☆新幹線新下関駅→小倉駅→博多駅 ☆下関駅から北九州空港(24時間空港)行きバス便の充実  (3)中心市街地路線バスは、各系統を見直し再編する。 ☆路線バスの中型化 ☆高いバス運賃を下げる ☆便数の増加  (4)観光交流客に対するサービスを充実し、路線バス利用者を増やす。 ☆観光史跡回遊デマンドバス(相乗り)を運行する。 1)下関駅から市内中心部 2)下関駅から長府城下町	C【今後の取組の参考とするもの】	まちづくりと連動した公共交通体系の構築、公共交通の利用促進と市民意識の醸成は重要と考えており、ご提案の内容を含め、本計画を進める際の参考とさせていただきます。今後も、利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することを目指し、取り組みを進めてまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
18	原案4章	<p>(1)豊北町外への移動手段は、JR各駅利用になるよう再編する。          &lt;区分&gt;          JR山陰線を主体利用          利用が増えれば⇒運行本数の増加も          &lt;内容&gt;          下関市内、豊浦町、長門市への移動          (通学、通勤、通院、買い物、娯楽)          1)朝夕運行本数の増加(下関直通列車の復活)          2)高架橋(滝部、阿川)廃止、ホーム間は平行移動          3)自転車の持ち込みを可能にする(通学、観光)          (利用者の少ない小串駅から長門市駅まで)</p> <p>(2)町内移動は、路線バスを充実強化する(市民生活維持、2次交通充実)          バス路線の再編、小型化、便数増加、運賃を下げる。          &lt;区分&gt;          路線バス(2次交通を充実)          (豊浦便は廃止する)⇒JR利用で代替可能          &lt;内容&gt;          中型バス運行(朝夕を除き)で値段を割安に、便数を増加          1)道の駅も停車する二見線(通学、通院)は存続。          (海岸部の人達の買物は道の駅で、生涯学習C入口にバス停を新設)          2)角島線(通学通院、買物、観光交流)は存続          ①角島滝部線(角島⇔特牛市街地経由滝部駅)          ②角島阿川線(角島⇔島戸市街地経由阿川駅)          ☆海岸部住民の暮らしを継続する          ☆観光交流客は滞在時間が増え、経済活性化          (現在、角島での滞在時間はとても短い)          3)西市線(通学、通院、温泉)は、滝部駅から西市間を運行する。</p> <p>(3)交通弱者に対しては、町内全域で新たにデマンドバスを運行する。          市は生活バスを廃止し、新たにデマンドバス(乗り合い)を運行する。</p>	C【今後の取組の参考とするもの】	<p>貴重なご意見として参考とさせていただきます。          本市では豊田地域において、デマンド方式による生活バスを運行しておりますが、他地域においてもデマンド方式への転換の検討など、「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、取り組みを進めてまいります。</p>

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
		<p>&lt;区分&gt; デマンドバスを運行する(生活バスは廃止する) ↓ 自宅前まで乗り入れる(先ずは、実証運行)</p> <p>&lt;内容&gt; 豊北総合支所を拠点に町内全域をカバーする。 ①利用は、通院、買い物、総合支所、金融機関、JR各駅とする(相乗り方式) ②運行日は、月曜日から金曜日(土日祝年末年始運休) ③運行時間は7時から17時までとする。 ※早朝の第1便のみ、原則前日予約とする。 ④料金は、片道200円(子供100円) ⑤バス2台(乗車定員7人)は市が導入する。 ⑥日々の運行は、地元業者などに委託する。(年間委託契約、委託料) ⑦豊浦町や旧市内、長門市へはJRを利用する。 (滝部駅、阿川駅など各駅を利用)</p> <p>※長門市、美祢市、阿武町は、すでに全域でデマンド(名称は違う)を運行しています。</p>		
19	原案4-5	<p>高齢者が市街地まで運転するのはとても危険なので、既存の駐車場や空き地を活用するなど、パークアンドライドの駐車場を確保してほしい。 例えば黒井村駅でいえば、既存の選果場や農協の駐車場を使わせてもらえると、室津の人は山陰線が利用し易くなります。</p>	C【今後の取組の参考とするもの】	パークアンドライドについては、複数のバス路線が集中する鉄道駅等の交通結節点における環境整備の一環として、今後検討してまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
20	原案4-5	4-5の「限られた供給力の中で、支線については需要に応じた交通モードの選択び地域内による拠点へのアクセス向上を検討します」に脱字があると思います。	A【反映する】	ご意見を踏まえ、脱字の修正をいたします。
21	原案4-17	4-17の「公共交通に関する総合的な情報を案内するマップやパンフレットの作成、情報板やデジタル サイネージ等による情報発信を維持・拡大します」に脱字があると思います。	A【反映する】	ご意見を踏まえ、脱字の修正をいたします。
22	原案4-23	「サンデン1dayパスや、関門周遊パスポート等の販売を継続します。」 →この存在を知っている市民や観光客は少ないと思います。改めて新下関駅構内を見渡しましたが、情報を見つけることはできませんでした。 どこで買えるのか？ いくら払えば1日乗り放題になるのか？ どの範囲まで乗り放題になるのか？ もっとわかりやすく、宣伝した方がいいと思います。	C【今後の取組の参考とするもの】	頂いたご意見については、交通事業者へも共有するとともに、利用促進や利便性向上が図られるよう取り組んでまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
23	原案4-25	<p>下関市の最大の問題は人口減少であることは異論ないと思います。ここ10年で物価は2倍に上がり、子育て世代の可処分所得はどんどん減って、子供を育てる余裕がありません。</p> <p>「いきいきシルバー100の継続」 → 高校生以下の子供にも適用してください。</p> <p>実際、勝山地区の高校生は東駅までバスに乗るお金がなくて、JR利用で幡生駅から歩いているという話を多く聞きます。</p> <p>また、せっかく東駅にバス停があるのに、バス事業者も需要を取りこぼしています。</p> <p>「ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度の継続」 → 全ての子育て家庭に適用して下さい。理由は上記と同じ。</p>	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
24	原案4-25	4-25の「おでかけクーポン券の配布」については、キャッシュレス化を推進している現在の取り組みと矛盾しているように感じます。紙のクーポンをどう使えばいいのかわからない人もいます。例えば期間限定でキャッシュレス支払い時に割引になるような設定はできないのでしょうか。	C【今後の取組の参考とするもの】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。今後、デジタル化の導入を含め、検討してまいります。
25	原案4-25	いきいきシルバー100を活用しているが、週1を週2～3へと増やしてほしい。	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
26	原案4-27	CO2対策として、モーダルシフト(自家用車→公共交通へ)また電動バスへの以降も施策として取り上げるべきでは。	B【反映済み】	目標達成に向けた施策として「公共交通の利用促進」や「環境負荷を低減する取組の推進」などを行い、市民の皆様とみんなで支える公共交通の実現に向けて取り組んでまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
27	原案5章	目標数値の見直し 普段からバスを利用している乗客の満足度や利便性に関するアンケート調査を実施し、その結果をもとに目標となる利用率や快適さの指標を設定していただければ、より利用者に寄り添った公共交通サービスの向上につながるのではないかと考えます。	B【反映済み】	モニタリング指標として、「利用者・住民等の地域公共交通に対する満足度」を設定しております。また、目標達成に向けた施策として「市民へのアンケート等の実施」を行い、市民の皆様のご意見を頂きながら取組を進めてまいります。
28	原案5-1	・評価指標1と3に関して)評価指標の項目の中で、市民のバス利用率・鉄道利用率の向上がありますが、年代別の評価がなければあまり意味のない数値になるのではないかと感じます。高齢化が進み、免許返納世代の人口増加が見込まれる中で公共交通の利用率が向上しても、それは交通事業者側や行政側の施策に関係なく起こる現象であって、評価できることではありません。市民のどのような年代層の利用率を挙げたいかが具体的であるべきです。利用者数についても同様です。 年代層だけでなく、中心市街地での利用率を上げるといった具体性も必要である気がします。利用率は人口推移にも影響を受ける数値なので、それと同時に、「利用したくなる」人の割合も高める必要があると考えます。53ページにあるようなアンケートでの、「利用しない・利用したいと思わない」層の数値を減らす、「日常的に利用している」層を増やすといった評価指標も取り入れていただきたいです。	B【反映済み】	評価指標とあわせ、モニタリング指標として、「利用者・住民等の地域公共交通に対する満足度」を設定しており、アンケート調査により状況の確認を行ってまいります。貴重なご意見として参考とさせていただきます。
29	原案5-1	・民営の公共交通機関の厳しい経営状況が続く中、今後経営が立ち行かなくなるというリスクも考えられるかもしれません。下関市は、バスなどの市営化をどの程度具体的に考えているのでしょうか。そこについての記載もあるとよいかと感じました。	C【今後の取組の参考とするもの】	公共交通の合理化と利便性向上が急務と考えており、交通事業者とともに、利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することを目指し、取組みを進めてまいります。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
30	原案5-1	・バスの便数が減っていることにより、朝の通勤通学時間帯の混雑が過剰になっています。(特に、北浦路線における東駅・山の口までの混み具合は異常で、いきいきシルバー100実施日の火曜などは乗り切れずバス停に取り残される(いわゆる積み残し)現象も発生することがあります。)急激な混雑に対する増便や渋滞を踏まえた実態と伴わない時刻表への改善を求めたいです。	C【今後の取組の参考とするもの】	「市民が継続的に利用したくなる利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する」ことを目標に、ご意見を踏まえ取り組みを検討してまいります。
31	原案5-2	5-2の「評価指標」について。市民の公共交通満足度のような指標は入れられませんか？	B【反映済み】	モニタリング指標として、「利用者・住民等の地域公共交通に対する満足度」を設定しております。
32	全体	下関市の最大の問題は人口減少であることは異論ないと思います。しかし、この計画案からはこの問題を改善しようとする熱意が伝わってきませんでした。  ここ数年で物価は倍増し、社会保障費等の負担率は上がり、現役世代の可処分所得はどんどん減っており、子育て世代は複数人の子供を育てる余裕が全くありません。 高齢者ばかりに目を向けるのではなく、子育て中の親世代や、将来の納税者に目を向けて、投資していただきたいです。	C【今後の取組の参考とするもの】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
33	全体	<p>「下関市地域公共交通計画(原案)」について、市全体としての計画には、概ね賛成です。市全体を市街地、4つの総合支所に分けて「第3章計画の目標と基本方針」「第4章目標達成に向けた施策」を掲げています。今後、より具体的な施策が策定されることと思いますので、それぞれの地区の実状に合った具体策を地域住民と協議していってほしいと思います。</p> <p>私の住んでいる吉田地区は、市街地東部地域としてとらえられています。東部と言っても、王司や清末、JRの駅がある小月とは実状(少子高齢化の進行状況、高齢者世帯の増加【独り暮らし、夫婦のみの世帯の増加】、運転免許返納者の増加、地域を運営し支える方々の高齢化、サンデン交通のバスの減便など)が大きく異なりますので、その地域に合った、とりわけ交通弱者への対策(通学・通勤、買い物や通院等)等について協議する場の設定をお願いします。</p>	C【今後の取組の参考とするもの】	<p>貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p> <p>今後、目標達成に向けた施策について、地域の皆様のご意見を踏まえ、取り組みを進めてまいります。</p>
34	その他	<p>私が住んでいる山中町では、バスの本数がどんどん減らされてきている。(1時間に2本、日中の時間帯では0本ということもある。)乗り遅れると次の便まで待つことになり生活や活動に支障が出てくる。</p> <p>そろそろ高齢の域に入りつつあるが車の免許は当分手離すことが出来ないと感じている。(子どもたちからは免許返納の話も出ている。)交通(公共)が不便であると車に頼るしかなく、事故のリスクを抱えながら当分は、運転を続けるしかないと思っている。</p> <p>今後、市民病院と下関医療センターが統合され、幡生に移転される計画が進められていると聞いている。</p> <p>そうなると通院には車が不可欠となる。</p> <p>高齢化社会対応の公共交通の充実をぜひ要望する。</p> <p>観光ばかりに税金を使わず市民にとっての利便性をもっと本気に考えてほしい。</p>	D【その他公共交通に関する意見等】	<p>公共交通の合理化と利便性の向上が急務と考えており、交通事業者とともに、利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することを目指し、取り組みを進めてまいります。</p>

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
35	その他	下関市の人口減少による公共交通利用者の減少により運営会社の収益が低下していると思う。その為、運行本数を減らしている。それは利用者には不便を与えるもので公共交通の利用が減少する。	D【その他公共交通に関する意見等】	公共交通の合理化と利便性の向上が急務と考えており、交通事業者とともに、利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することを目指し、取り組みを進めてまいります。
36	その他	<p>地域交通ではないかも知れませんが、下関の交通事情について同じことを感じている市民は多いと思いますので、コメントさせていただきます。</p> <p>ア 小月駅、長府駅、新下関駅、幡生駅において交通系IC(イコカ、スイカ、ニモカなど)で改札を通ったあと、目的地が九州だった場合は目的駅で下車できません。 対処方法は、初めから紙の切符を購入するか、下関駅で無駄に一度改札を出てから九州方面へ乗り換えるか、九州の駅で怒られながら清算するかです。 とっても不便な思いをしております。下関市内の各駅から交通系ICを使って簡単に小倉・博多に出れるように、JRに改善を求めています。</p> <p>イ 新幹線で東京や新大阪方面から新下関に帰るとき、広島か新山口でのぞみからこだまに乗り換えとなります。 広島で乗り換えた場合は、途中の新岩国、徳山、厚狭でのぞみに追い越されるために15分停車したり、とても時間がかかり疲れます。 新山口で乗り換えた場合も、乗り換えに40分待ちなど疲れます。 これでは新下関駅の利用者は減り、せっかくの新幹線駅が全く活性化しておりません。 一方、小倉駅には全てののぞみが必ず停車します。 東京・新大阪方面から新下関への切符で、小倉駅で乗り換えることが認められる特例をJRに求めています。 デスティネーションキャンペーンの間だけでも試験的に実施してほしいです。</p>	D【その他公共交通に関する意見等】	<p>ア JR西日本に対しては、ICOCA(JR西日本管内)・SUGOCA(JR九州管内)エリアの双方にまたがる利用が可能となるよう改善を要望しており、2023年4月より、山陽本線の下関駅から徳山駅間のICOCA・SUGOCAエリアの双方にまたがる定期券のサービスが開始されています。 一方で、JR西日本からは、「定期機能のないICカードでのまたがり利用については、技術的な課題があり、現時点では対応が困難」と回答されております。 引き続き、本市としても、関門地域の移動円滑化の観点から、JR西日本への要望を継続してまいります。</p> <p>イ ご意見についてお伝えしたところ、JR西日本からは、「各種規程に基づき、困難である」旨を伺っておりますが、頂いたご意見については、交通事業者へも共有いたします。</p>

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
37	その他	病院、買い物や友人に会いに行くので公共交通機関は必要です。	D【その他公共交通に関する意見等】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。
38	その他	来年4月から孫が小学校に通学する予定です。今年9月で内日線廃止になるようですが、市は今後どのようにしていくのか地域住民に説明して欲しいです。	D【その他公共交通に関する意見等】	廃止予定の内日線・員光線は、利用者が少ない状況ですが、通学で利用している学生等もおられ、代替交通の確保が必要であると考えており、路線バス廃止後も引き続き地域住民の移動手段を確保できるように、代替の交通モードを検討し、代替が急務な区間において、生活バスやタクシーなどにより、実証運行を行います。
39	その他	どんな形でも構いませんが、これから先のことを検討して欲しいです。	D【その他公共交通に関する意見等】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。
40	その他	バス廃止は令和2年に火種がついたのに市役所、サンデン交通は地元住民に連絡が無かったのが不満沸騰です。住民からの意見の受付も市役所、支所に窓口に置いただけでは意味がない。勝山支所だよりも回覧するべきではないでしょうか？	D【その他公共交通に関する意見等】	貴重なご意見として参考とさせていただきます。 頂いたご意見については、交通事業者へも共有いたします。

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
41	その他	<p>内日線のバス路線が廃止されると聞きました。事前に全く相談なく決定されたそうですね。交通弱者が益々生活しづらい状況に追い込まれることについて、廃線のあとは具体的にどのように対応されるのでしょうか？交通量の多い市内は本数が減っても目的地に向かうことはできます。しかし、そもそもの交通手段がない人たちはどう生活していけばいいのでしょうか？</p> <p>高齢者はやむを得ず免許を返納したあと、唯一の移動手段であるバスがなくなったらどうすればいいですか？</p> <p>経済対策として市報にバス・タクシーどこでもおでかけクーポン券がついていますが、バスの利用できない人にはあまり意味のないものになります。市民全体が潤うものでなくては意味がないと思います。</p> <p>いま、内日にはさんいんファームのいちご狩りや人気の喫茶店、ジェラート屋さんなど地域活性化のために頑張ってくださっているかたはたくさんいます。住宅も増え、小中一貫校もできました。これから益々という時に移動手段がなくてはもう人口減少せざるを得ません。</p> <p>提案として内日から川棚駅へ行ける交通手段を作って欲しいです。そうすればある程度の移動が可能になります。</p> <p>内日は下関の「へそ」に位置すると思います。清末、川棚、菊川そして新下関方面、多くの町の中心となる場所です。この町を人の生活しづらい場所にしないでいただきたいと切に願ってやみません。</p> <p>市民の暮らしやすい町を目指すなら、廃線したあとどうするのか、明確にお答えください。よろしくお願い致します。</p>	D【その他公共交通に関する意見等】	<p>廃止予定の内日線・員光線は、利用者が少ない状況ですが、通学で利用している学生等もおられ、代替交通の確保が必要であると考えており、路線バス廃止後も引き続き地域住民の移動手段を確保できるように、代替の交通モードを検討し、代替が急務な区間において、生活バスやタクシーなどにより、実証運行を行います。</p>

No.	該当ページ	意見・質問等	反映区分 A～D	市の考え方 (回答・対応)
42	その他	<p>内日線、員光線について 高齢化が進み近い将来の利用が出来なくなるのは、死活問題である！ 路線バス廃止になれば町内の活気が失われる。 交通弱者である高齢者や子供等が困る。 ヘルシーランドや中央霊園や老人ホームフェニックスなどもあり、住む人だけでなく訪れる人もおられたり、また、市役所・病院・買物に行く手段としての公共交通機関のバスは、とても重要な手段である。 例えば、生活バスの様な少人数(6～10人以内)でも乗せてもらえるマイクロバスの運行などを検討して欲しい。</p>	D【その他公共交通に関する意見等】	<p>廃止予定の内日線・員光線は、利用者が少ない状況ですが、通学で利用している学生等もおられ、代替交通の確保が必要であると考えており、路線バス廃止後も引き続き地域住民の移動手段を確保できるように、代替の交通モードを検討し、代替が急務な区間において、生活バスやタクシーなどにより、実証運行を行います。</p>
43	その他	<p>そもそもExcelファイルでパブリックコメントの提出を求める方法がしんどいです。入力した文字を自分で整える必要があるからです。専用の記入フォームもありますが、ページの一番下にあり、とても分かりづらいです。どうか改善をお願いします。</p>	D【その他公共交通に関する意見等】	<p>ご意見を踏まえ、誰もが意見しやすいパブリックコメントとなるよう検討してまいります。</p>
44	その他	<p>お金に困っています。病院のバス代金が高いです。80歳は無料にしてもらえませんか。お願いします。</p>	E【パブリックコメントの対象外の意見として扱った】	<p>(記名なしのため無回答)</p>